

香川高等専門学校	電子情報通信工学専攻（一般教育科）	開講年度	平成30年度（2018年度）
学科到達目標			
学習・教育到達目標, 学習成果に関する達成度基準			
A～F：学習・教育到達目標, A1～F3：学習成果, 達成度基準（PERFORMANCE MEASURE） 青は本科レベル, 赤は専攻科レベル			
A 技術者としての責任を自覚し, 人類の福祉に貢献できる倫理観を身に付ける。 A1 技術者としての責任を果たす能力（技術者倫理規定） 1) 安全で有用なものを作ることの大切さを知っている。（技術者の使命） 2) 環境を保全しつつ地球資源を有効に活用することの大切さを理解している。（環境） 3) 人間同士の相互理解を確認しあうことの大切さを知っている。（歴史, 文化） 4) 生命を尊重し, 自他の幸福を願う姿勢が身についている。（人倫） A2 人類の福祉に貢献できる能力（文化, 社会及びその歴史） 1) 技術者は公衆に対して責任を負う立場にあることを知っている。 2) 技術者は有用で安全な技術を提供しなければならないことを知っている。 3) 技術の有用性とリスクを示すことができる。 4) 公衆の安全を最優先する姿勢を身に付けている。 A3 物事の良し悪しを根拠を示して判断できる能力 1) 事例において, 何が問題か説明できる。 2) 事例を通して, 他者の体験をわがものとしている。 3) 公衆の安全, 福祉, 健康及び環境保全を優先して判断できる。 4) 判断を多様な価値観から評価できる。			
B 日本語及び英語で共同作業を良好に行うことができる。 B1 相手の意図を理解できる能力 1) 日本語及び英語で相手の発言を正しく理解しようという態度を持っている。 2) 日本語及び英語で発言の内容を文法や語彙の面から正しく聞き取り, 理解できる。 3) 日本語及び英語で対話の状況と内容から, 相手の意図を正しく理解できる。 B2 自分の考えを相手に伝える能力 1) 日本語及び英語で自分の考えを相手に正しく伝えようという態度を持っている。 2) 日本語及び英語で自分の考えを文法や語彙の面から正しく相手に伝えることができる。 3) 日本語及び英語で自分の考えが相手に正しく伝わったことを確認できる。 B3 役割を分担し, 相互に協力して作業できる能力 1) 作業の目的を知っている。 2) 自分の役割を理解できる。 3) 分担の作業を遂行できる。 4) 助け合いながらお互いの作業を進めることができる。 5) 話し合っって個々の役割を決めることができる。			
C 情報機器を活用して情報収集や情報分析, 文書作成, 口頭発表ができるようになる。 C1 情報機器を活用して情報収集ができる能力 1) WEB検索ができる。 2) 電子メール, ファイル転送ツールを使用できる。 3) 収集したデータを管理できる。 C2 情報機器を活用して情報分析ができる能力 1) 表計算ができる。 2) 表, グラフの作成ができる。 C3 情報機器を活用して文書作成ができる能力 1) ワードプロを用いて文書を作成できる。 2) 図表を含む文書を作成できる。 3) 数式を含む文書を作成できる。 4) 作図ツールを使って図を作成できる。 C4 情報機器を活用して口頭発表ができる能力 1) 時間配分が適切である。 2) 理解しやすい構成になっている。 3) 聞き取りやすい話し方ができている。 4) 情報機器を使って発表できている。 5) 簡潔に表現できている。 6) 図表を適切に用いている。 7) 目的と成果を要約して説明できている。 8) 質問に適切に回答できている。			

D 技術者としての基礎知識を身につけ、高度な関連技術を修得し、広い視野を持って技術の発展に対応できるようになる。

D1 数学、自然科学に関する知識

- 1) 基本的な法則や定理を知っている。(基本的な法則や定理と説明文の対応付けができる。)
- 2) 基本的な問題が解ける。(法則を適用できる。)
- 3) 基本的な法則や定理を説明できる。
- 4) 応用問題を解くことができる。

D2 専門技術に関する知識

- 1) 専門用語や現象・仕組みを知っている。(専門用語や現象と説明文の対応付けができる。)
- 2) 基本的な問題が解ける。(法則を適用できる。)
- 3) 専門用語や現象・仕組みを説明できる。
- 4) 応用問題を解くことができる。

D3 幅広い知識

- 1) 学んだ知識が整理できている。
- 2) 学んだ知識が応用されている分野を知っている。
- 3) 学んだ知識を他の分野に応用できる。
- 4) 技術が社会に与える影響を考察できる。

D4 技術の変遷を予測できる能力

- 1) 技術の歴史を知っている。
- 2) 技術の現状を知っている。

D5 自ら学ぶ姿勢

- 1) 予習復習している。
- 2) 文献調査ができている。
- 3) 目標を立てて取り組んでいる。

E 与えられた課題を達成する手段を設計し、粘り強く問題解決に取り組むことができるようになる。

E1 計画を立案できる能力

- 1) 目的を言える。(課題を理解している。)
- 2) 手順を示すことができる。
- 3) 計画案を示すことができる。

E2 回路又はシステムを設計できる能力

- 1) 回路又はシステムを設計するための基礎知識を持っている。
- 2) 設計手順、手法を知っている。
- 3) 設計できる。

E3 回路を組み立てることができる能力、又はシステムを構築できる能力

- 1) 回路の組み立て又はシステム構築のための基礎知識を持っている。(回路部品や記述言語などの知識)
- 2) 回路を組み立てる又はシステムを構築する手順、方法を知っている。
- 3) 設計どおりに組み立てる又は構築できる。

E4 回路又はシステムの問題点を見つけることができる能力

- 1) 回路又はシステムの正常な動作を知っている。
- 2) 正常な動作かどうか検証できる。(予測値と実測値を比較して検証できる。)

E5 問題点を解決できる能力

- 1) 問題点を理解している。
- 2) 教師の助言を受けて、問題を解決できる。

E6 粘り強く取り組む姿勢

- 1) 興味を持って取り組んでいる。
- 2) 作業状況に応じて計画を見直している。(再製作、再構築、再設計)
- 3) 達成するまで粘り強く取り組んでいる。

E7 自他の行動を判断し、チームで課題に取り組む能力

- 1) 自己のなすべき行動を判断し、チームで課題に取り組んでいる。
- 2) 他者のとるべき行動を判断し、チームで課題に取り組んでいる。

F 運動能力の維持向上に努め、規律正しい団体行動がとれるようになる。

F1 運動能力の維持向上に努める姿勢

- 1) 自分の運動能力を把握している。
- 2) 自分の運動能力の変化を把握している。
- 3) 自分の運動能力の維持向上に努めている。
- 4) 運動能力を維持向上させている。

F2 団体の規律を守る姿勢

- 1) 規定の服装を着用している。
- 2) 整列や移動が速やかに行える。
- 3) 人の話を集中して聞くことができる。
- 4) 礼儀正しく挨拶ができる。

F3他の学生と協調しながら積極的にスポーツに取り組む姿勢

- 1) 他の学生と協調してスポーツに取り組める。
- 2) 各種スポーツのルールやシステムを理解している。
- 3) 団体競技において、チームにおける自分の役割を理解できる。
- 4) 団体競技において、その戦術を組み立てることができる。
- 5) 団体競技において、チームの中でリーダーシップを取ることができる。

科目区分	授業科目	科目番号	単位種別	単位数	学年別週当授業時数								担当教員	履修上の区分	
					専1年				専2年						
					前		後		前		後				
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅰ(前期課程)	0002	学修単位	1	1									森 和憲	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅰ(後期課程)	0003	学修単位	1			1							森 和憲	
工学基礎 必修	技術者倫理	0001	学修単位	2			2							山岡 健次郎 内田 由理子	
工学基礎 選択	応用数学特論	0004	学修単位	2	2									上原 成功 南 貴之	
工学基礎 選択	物理科学特論	0005	学修単位	2			2							藤本 泰	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅱ(前期課程)	0007	学修単位	1					1					鳥越 秀知 出 幹郎	
教養 必修	コミュニケーション英語Ⅱ(後期課程)	0008	学修単位	1							1			鳥越 秀知 出 幹郎	
教養 選択	文学特論	0009	学修単位	2					2					森 あかね	

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	コミュニケーション英語 I (前期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0002	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	前期	週時間数	1		
教科書/教材	TEX 加藤 『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』 (アスク) 早川 幸治, ヒロ 前田 (著) 『 TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』 (アルク)				
担当教員	森 和憲				
到達目標					
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動を通じて、英語運用能力を養う。				
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3.プレゼンテーションの方法論を学習する 4.タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う				
注意点	授業時間の3分の2以上の出席が必要である。 定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア380以上1, 360以上380未満0.9, 340以上360未満0.8, 340未満0.7 オフィスアワー: 月曜16:00~17:00				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス・チーム決め テーマ決定 日本語作成の説明 英語への翻訳説明	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5	
		2週	教科書pp.20-37 Activity 小テスト1: 24-37 プレゼン: 日本語作成/スライド構成"	・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5	

	3週	ALC ネットアカデミー プレゼン：第1回日本語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	4週	教科書pp.20-37 Activity 小テスト2: 38-53 プレゼン：日本語訂正	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	5週	教科書pp.38-55 Activity 小テスト3: 54-73 プレゼン：第2回日本語提出／英語に直す	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	6週	ALC ネットアカデミー プレゼン：英語に直す	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	7週	教科書：pp.38-55 Activity 小テスト4: 74-89	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	8週	教科書：pp.56-73 Activity 小テスト5: 90-105 プレゼン：第1回英語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

2ndQ	9週	TOEIC受験	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	10週	教科書：pp.56-73 Activity 小テスト6: 106-121 プレゼン：英語を訂正	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	11週	教科書pp.74-91 Activity 小テスト7: 122-137 プレゼン：第2回英語提出	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	12週	ALC ネットアカデミー プレゼン：音声配布／音声指導	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	13週	英会話テスト プレゼン：発表練習	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
	14週	ALC ネットアカデミー プレゼン：発表練習	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5

		15週	プレゼン：発表	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。B1:1-3, B2:1-3 ・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。B1:1-3 ・辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。B2:1-3 ・英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。B1:1-3, B2:1-3 ・プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。B3:1-5
		16週	定期テスト	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	コミュニケーション英語 I (後期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0003	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	後期	週時間数	1		
教科書/教材	TEX 加藤 『新TOEICテスト 文法問題 での1000問』 (アスク) 早川 幸治, ヒロ 前田 (著) 『 TOEIC(R) L & R テスト 究極のゼミ Part 3 & 4』 (アルク)				
担当教員	森 和憲				
到達目標					
本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 語彙・文法能力	コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につける。	コミュニケーション能力に必要な最低限の英単語・英文法を身につけていない。		
評価項目2 読む能力	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があれば読むことができる。	外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書があっても読むことができる。		
評価項目3 書く能力	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があれば作成することができる。	辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを英語教員の補助があっても作成することができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	マルチメディア教室に置いて、英会話活動、英語リスニング活動、英語プレゼンテーション作成、多読活動を通じて、英語運用能力を養う。				
授業の進め方・方法	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3.プレゼンテーションの方法論を学習する 4.タスク中心の基礎英会話を行い、話す力を養う				
注意点	授業時間の3分の2以上の出席が必要である。 定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア380以上1, 360以上380未満0.9, 340以上360未満0.8, 340未満0.7				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	プレゼン"ガイダンス・チーム決めテーマ決定" Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>	

	2週	教科書pp.142-151 小テスト1 481-520 プレゼン日本語作成/スライド構成 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	3週	教科書pp.174-181 小テスト2: 521-560 プレゼン英語に直す Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	4週	教科書pp.174-181 小テスト3: 561-600 プレゼン英語に直す Activity 8		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

	5週	教科書pp.194-201 小テスト4: 601-640 プレゼン第1回英語提出Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	6週	教科書pp.194-201 小テスト5: 641-680 プレゼン 英語を訂正Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	7週	教科書pp.214-221 プレゼン英語を訂正Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

		8週	TOEIC IP受験	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
4thQ		9週	教科書pp.214-221 小テスト6: 681-720 プレゼン第2回英語提出 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
		10週	教科書pp.236-243 小テスト7: 721-760 プレゼン音声配布/音声指導 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

	11週	教科書pp.236-243 小テスト8: 761-800 プレゼン 発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	12週	教科書pp.256-263 小テスト9: 801-840 プレゼン発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
	13週	教科書pp.256-263 小テスト10: 841-880 プレゼン発表練習 Activity		<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>

		14週	教科書pp.276-283 プレゼン発表練習 Activity	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
		15週	プレゼン発表	<p>コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3</p> <p>辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3</p> <p>英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>原稿を見ずに自分の研究分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3</p> <p>プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5</p>
		16週	定期テスト	定期テスト

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	20	0	0	0	30	100
基礎的能力	50	0	0	0	0	30	80
専門的能力	0	20	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	技術者倫理
科目基礎情報					
科目番号	0001	科目区分	工学基礎 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専1		
開設期	後期	週時間数	2		
教科書/教材	『大学講義 第五版 技術者倫理入門』(杉本泰治他)				
担当教員	山岡 健次郎,内田 由理子				
到達目標					
1. 技術者として身につけるべき倫理規定, 法, 規約等を理解する。 2. 専門職の役割には責任や義務の伴うこと, その影響が自然や社会に及ぶことを, 実際に生じた事例を通して学習する。 3. 技術の使命が人々の生活の向上や社会的貢献にあり, 環境への配慮や世代間倫理の確認を通して, 技術者としての倫理的責任を自覚し, 考える習慣を身につける。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	倫理規定などの知識を身につけ、現実に応用できる。	倫理規定などの知識が身についている。	倫理規定などの知識が十分に身につけていない。		
評価項目2	事例を通して、技術者の責任や義務を把握し、主体的に考察できる。	事例を通して技術者の責任や義務を把握できている。	技術者の負うべき義務や責任について十分に理解していない。		
評価項目3	社会における技術者の役割を十分に認識し、責任ある行動を取ることができる。	社会の中での技術者の役割を十分に認識している。	社会の中での技術者の役割があまり理解できていない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。また応用倫理として, 生命, 環境, ビジネス, 情報についての倫理の理解を進める。				
授業の進め方・方法	教科書, 資料によって主に講義形式で授業を進めるが, 工学倫理について理解を深めるために, 討議を行い, レポート提出も課す。事例研究では, 各自が事例を調査, 分析し, 発表する。				
注意点	オフィス・アワー: 水曜16時~17時				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	技術者倫理とは	技術者倫理教育について学ぶ。 A1:1-4	
		2週	工学の倫理概念	倫理概念、工学の倫理概念等について学ぶ。 A1:1-4	
		3週	倫理綱領	倫理綱領から技術者が社会に対して負う責任を学ぶ。 A1:1-4	
		4週	ビジネス倫理	企業の社会的責任について学ぶ。 A2:1-2	
		5週	製造物責任、知的財産	製造物責任および知的財産について学ぶ。 A2:1-4	
		6週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		7週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		8週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
	4thQ	9週	事故調査	事例を通して何が問題であるかを学ぶ。 A3:1-4	
		10週	内部告発	技術者の組織・雇用者への忠誠と不服従・内部告発について学ぶ。 A2:1-4	
		11週	企業秘密	転職のモラル及び守秘義務と公衆の福利について、技術者に求められるべきことを学ぶ。 A3:3	
		12週	安全性と設計	安全とリスクに関して技術者が心がけるべきことを学ぶ。 A3:2	
		13週	社会制度とモラル	社会制度を視野に入れた技術者のあり方に関して学ぶ。 A1:3-4	
		14週	施工・工程管理、維持管理	技術者の公正中立の責任について学ぶ。 A2:1-2	
		15週	前期期末試験	理解度を判定する。	
		16週	答案返却・解答	全体の総括を行う。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	技術者倫理(知的財産、法令順守、持続可能性を含む)および技術史	説明責任、製造物責任、リスクマネジメントなど、技術者の行動に関する基本的な責任事項を説明できる。	2	後3,後5,後12
			情報技術の進展が社会に及ぼす影響、個人情報保護法、著作権などの法律について説明できる。	2	後3,後5
			高度情報通信ネットワーク社会の中核にある情報通信技術と倫理との関わりを説明できる。	2	後3,後11
			環境問題の現状についての基本的な事項について把握し、科学技術が地球環境や社会に及ぼす影響を説明できる。	2	後1
			国際社会における技術者としてふさわしい行動とは何かを説明できる。	2	後3
			知的財産の社会的意義や重要性の観点から、知的財産に関する基本的な事項を説明できる。	2	後5
知的財産の獲得などで必要な新規アイデアを生み出す技法などについて説明できる。	2	後5			

				技術者の社会的責任、社会規範や法令を守ること、企業内の法令順守(コンプライアンス)の重要性について説明できる。	2	後4,後10,後11
				技術者を目指す者として、諸外国の文化・慣習などを尊重し、それぞれの国や地域に適用される関係法令を守ることの重要性を把握している。	2	後2,後3
				全ての人々が将来にわたって安心して暮らせる持続可能な開発を実現するために、自らの専門分野から配慮すべきことが何かを説明できる。	2	後2,後3
				技術者を目指す者として、平和の構築、異文化理解の推進、自然資源の維持、災害の防止などの課題に力を合わせて取り組んでいくことの重要性を認識している。	2	後2,後3,後13
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	周囲の状況と自身の立場に照らし、必要な行動をとることができる。	3	後1,後3,後10,後11,後12,後13

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	0	10	0	100
基礎的能力	70	20	0	0	10	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	応用数学特論		
科目基礎情報							
科目番号	0004		科目区分	工学基礎 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	教科書: 日本評論社「論理と集合から始める数学の基礎」/参考書: 東京大学出版会「数学の基礎; 集合・数・位相」						
担当教員	上原 成功, 南 貴之						
到達目標							
情報科学や数学一般の基礎である集合と論理の学習を通じて, 情報や数学を論理的に記述する方法や論理的な考え方に触れ, 数学的な思考力の涵養を試みる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	量化記号を用いて数学の論証ができる		量化記号の読み書きができる		存在量化記号と全称量化記号の区別がつかない		
評価項目2	可算と非可算の違いを論証できる		単純な集合の濃度が求められる		有限と無限の区別がつかない		
評価項目3	ここでの実数の定義により, 本科の数学で証明せずに利用したいいくつかの命題を証明できる		ここでの実数の定義を理解する		有理数と無理数の区別がつかない		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	情報科学や数学一般の基礎である集合と論理の学習を通じて, 情報や数学を論理的に記述する方法や論理的な考え方に触れ, 数学的な思考力の涵養を試みる。						
授業の進め方・方法	論理と集合の基本事項について教科書を用いた講義と演習を行うほか, ビデオやハンドアウトを用いて授業することがある。諸分野の基礎となる集合と論理, 一般的に用いられるいくつかの論法, 本科の微分積分や線形代数において厳密な証明が困難であった事項の証明等, 教科書以外の内容も適宜取り入れる。原則として項目毎に練習問題のレポートを課す。						
注意点	オフィスパワー: 火曜放課後						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	導入と数学一般の話題		背理法, 部屋割論法を用いた簡単な証明ができる。D1:1-3		
		2週	数学一般の話題		有限と無限の違いを理解する。有理数と無理数の定義と性質を理解する。D1:1-3		
		3週	集合と命題		集合や記号等に慣れる。D1:1-3		
		4週	述語と命題		演習を通じて量化記号に慣れる。D1:1-3		
		5週	述語と量化記号		量化記号により, 数学的論証を考えることができる。D1:1-3		
		6週	述語と論証		簡単な論証ができる。D1:1-3		
		7週	写像		写像を知り, 理解する。D1:1-3		
		8週	同値関係		同値関係を理解して簡単な問題に利用できる。D1:1-3		
	2ndQ	9週	要素の個数		無限集合の濃度を理解する。D1:1-3		
		10週	可算集合		可算を理解する。D1:1-3		
		11週	可算と非可算		非可算を知る。対角線論法を理解する。D1:1-3		
		12週	実数		実数の定義を理解する。D1:1-3		
		13週	実数と極限		実数の定義により, いくつかの命題を示す。D1:1-3		
		14週	実数と極限		実数の定義により, 本科で利用したことのあるいくつかの定理を証明する。D1:1-3		
		15週	選択公理		本科で学習した内容に関する項目について証明を与える。D1:1-3		
		16週	試験の返却と解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	0	0	0	60	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	60	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	物理学特論		
科目基礎情報							
科目番号	0005		科目区分	工学基礎 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	参考書: 相対性理論の考え方 (砂川重信著) 岩波書店						
担当教員	藤本 泰						
到達目標							
工学の基礎となる物理学の考え方や手法を講義により学習する。現代科学の二大基礎理論のひとつである(特殊)相対性理論を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	特殊相対論の基礎的考えを理解し、計算ができる。		特殊相対論の基礎的考えを理解している。		特殊相対論の基礎的考えを理解していない。		
評価項目2	相対論の基本であるローレンツ変換について理解し、計算ができる。		相対論の基本であるローレンツ変換について理解している。		相対論の基本であるローレンツ変換について理解していない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	工学の基礎となる物理学の考え方や手法を講義により学習する。現代科学の二大基礎理論のひとつである(特殊)相対性理論を理解する。						
授業の進め方・方法	講義により基本的なことを説明する。またレポート問題や演習問題を課す。						
注意点	オフィスアワーは水曜日の昼休みとする。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	現代物理学の概観	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		2週	マイケルソンモーリーの実験	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		3週	特殊相対性理論の考え方	相対論の考え方を理解する。D1:1-3			
		4週	ローレンツ変換	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。D1:1-3			
		5週	ミンコフスキー時空	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		6週	ローレンツ変換と時空の性質	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		7週	ローレンツ収縮、時間の遅れ	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		8週	テンソル算法	特殊相対論の基礎的数学を身に付ける。D1:1-3			
	4thQ	9週	相対論的力学	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		10週	相対論と電磁気学	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		11週	相対論的エネルギー	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		12週	相対論と最小作用の原理	特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		13週	一般相対性理論の考え方への導入	一般相対論の考え方に触れる。D1:1-3			
		14週	等価原理	一般相対論の考え方に触れる。D1:1-3			
		15週	期末試験	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
		16週	答案返却・解説	相対論の基本であるローレンツ変換について理解する。特殊相対論の基礎的考えを身に付ける。D1:1-3			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	自然科学	物理	力学	速度と加速度の概念を説明できる。	3	後1,後2,後3,後9,後15,後16	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ (前期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0007	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専2		
開設期	前期	週時間数	1		
教科書/教材	『 Science Wisdom 』 (成美堂)				
担当教員	鳥越 秀知, 出淵 幹郎				
到達目標					
リーディングを中心に、読む・書く・聞く・話す、の英語の4技能のさらなる向上を目標とし、語学力およびコミュニケーション能力の一層の育成をめざす。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 読む力	辞書を使って、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を概ね理解することができる。	辞書を使って、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を60%程度理解することができる。	辞書を使っても、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を理解できない。		
評価項目2 聞く力	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を80%程度理解できる。	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を60%程度理解できる。	英語の字幕があっても、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を理解できない。		
評価項目3 書く力、話す力	小説の内容についての英語の質問に7文以上の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に5文程度の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に2文以上の英語で答えることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	200ページ以上の英語を短期間で読むこと、視聴覚教材を大量に視聴することを通し、日本語を介さず英語を直解する力を身につける。 英文Eメール作成など、日常的、実践的英作文能力を身につける。				
授業の進め方・方法	単語や熟語の意味を把握し、英文の内容を理解していく。リーディングストラテジーに基づいて、英語の語順に従って意味をとらえていくフレーズリーディングにより内容を理解する。さらに、聴解練習も行う。				
注意点	オフィスアワーは月曜とするが、随時質問のための来室可 (対応は英語科出淵)				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1週	Introduction Lesson 1 Animals' Sleeping Hours	英語で書かれた文の構造を文法的に把握し、その知識を読解に役立てることができる。 B1:1,2		
	2週	Lesson 1 Animals' Sleeping Hours	英語で書かれた文の構造を文法的に把握し、その知識を読解に役立てることができる。 B1:1,2		
	3週	Lesson 2 The Mechanism of Hiccups Lesson 3 The Taste of Tears	英語で書かれた文の構造を文法的に把握し、その知識を読解に役立てることができる。 B1:1,2		
	4週	Lesson 3 The Taste of Tears	日常生活や身近な話題に関して明確に話されれば、その内容を理解することができる。 B1:1,2		
	5週	Lesson 4 Male Brains and Female Brains	日常生活や身近な話題に関して明確に話されれば、その内容を理解することができる。 B1:1,2		
	6週	Lesson 4 Male Brains and Female Brains Lesson 5 Light from Fireflies	日常生活や身近な話題に関して明確に話されれば、その内容を理解することができる。 B1:1,2		
	7週	Lesson 5 Light from Fireflies	日常生活や身近な話題に関して明確に話されれば、その内容を理解することができる。 B1:1,2		
	8週	Lesson 5 Light from Fireflies	日常生活や身近な話題に関して英語で書かれた説明文や図表などから、その概要や必要な情報を理解できる。 B1:1,2		
	9週	Lesson 6 Merits and Demerits of Pyramids	日常生活や身近な話題に関して英語で書かれた説明文や図表などから、その概要や必要な情報を理解できる。 B1:1,2		
	10週	Lesson 6 Merits and Demerits of Pyramids	日常生活や身近な話題に関して英語で書かれた説明文や図表などから、その概要や必要な情報を理解できる。 B1:1,2		
	11週	Lesson 7 The Birth of the Hawaiian Islands	日常生活や身近な話題に関して英語で書かれた説明文や図表などから、その概要や必要な情報を理解できる。 B1:1,2		
	12週	Lesson 7 The Birth of the Hawaiian Islands Lesson 8 Bees and the Extinction of Man	日常生活や身近な話題に関して、会話モデルに自分の意見や感想を少し交えて、述べることができる。 B2:1,2		
	13週	Lesson 8 Bees and the Extinction of Man	日常生活や身近な話題に関して、会話モデルに自分の意見や感想を少し交えて、述べることができる。 B2:1,2		
	14週	Lesson 9 Herbivorous Horns	日常生活や身近な話題に関して、会話モデルに自分の意見や感想を少し交えて、述べることができる。 B2:1,2		
	15週	Lesson 9 Herbivorous Horns Review	日常生活や身近な話題に関して、会話モデルに自分の意見や感想を少し交えて、述べることができる。 B2:1,2		
	16週	期末試験	期末試験		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ (後期課程)
科目基礎情報					
科目番号	0008	科目区分	教養 / 必修		
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)	対象学年	専2		
開設期	後期	週時間数	1		
教科書/教材	Frozen DVD と Screenplay, Unreal!				
担当教員	鳥越 秀知, 出淵 幹郎				
到達目標					
英語習得には一定量以上のインプットが、欠かせない。この授業では、200ページ以上の英語を短期間で、読むこと、視聴覚教材を大量に視聴することを通し、日本語を介さず、英語を直解する力を身につけることを目標とする。 英文 Eメール作成など、日常的、実践的英作文能力を身につけることを目標とする。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 読む力	辞書を使って、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を概ね理解することができる。	辞書を使って、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を60%程度理解することができる。	辞書を使っても、英語を母国語とする12才前後の子供向けの短編小説の内容を理解できない。		
評価項目2 聞く力	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を80%程度理解できる。	英語の字幕があれば、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を60%程度理解できる。	英語の字幕があっても、ディズニーの子供向けアニメ映画の内容を理解できない。		
評価項目3 書く力、話す力	小説の内容についての英語の質問に7文以上の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に5文程度の英語で答えることができる。	小説の内容についての英語の質問に2文以上の英語で答えることができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	200ページ以上の英語を短期間で、読むこと、視聴覚教材を大量に視聴することを通し、日本語を介さず、英語を直解する力を身につける。 英文 Eメール作成など、日常的、実践的英作文能力を身につける。				
授業の進め方・方法	以下の6項目のうち、2つ以上を含む授業を1セットとし、毎時間行う。 (1) Frozen ナチュラルスピードのオーセンティックな音声英語を理解する。映画のスクリーンプレイを詳細に読解する。 (2) ホップ・ミュージックのクローズ・ワークと読解 英米家のホップ・ミュージックを聞き、聴き取れた音声をワークシートに書き込む。 完成した歌詞を理解する。 (3) ESL リスニング ESL のリスニング 教材を用いて聴解タスクを行う。 (4) TOEIC リスニング TOEIC Part 1~Part 4 の演習を行う。 (5) Unreal! リーディング、ヤング・アダルト向けの小説を速読形式で、大量に読み、授業で扱えない箇所は家庭学習の課題とする。 (6) TOEIC リーディング TOEIC Part 5~Part 7 の演習を行う。				
注意点	オフィスアワーは月曜とするか、随時質問のための来室(教員室、相談室)可				
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	Frozen Part 9 Unreal! Chapter 1	10分程度の長さのナチュラルスピードの]音声英語を日本語を解することなく理解できる。 15ページ程度の物語を30分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2	
		2週	Frozen Part 9 Unreal! Chapter 2	10分程度の長さのナチュラルスピードの]音声英語を日本語を解することなく理解できる。 15ページ程度の物語を30分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2	
		3週	Frozen Part 10 Unreal! Chapter 3	10分程度の長さのナチュラルスピードの]音声英語を日本語を解することなく理解できる。 15ページ程度の物語を30分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2	
		4週	Frozen Part 10 TOEIC リーディング、リスニング	10分程度の長さのナチュラルスピードの]音声英語を日本語を解することなく理解できる。 15ページ程度の物語を30分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50語程度の英文 Eメールが作成できる。また自分に届いた Eメールに適切な返事が作成できる。 サバ、イバ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2	

		5週	Frozen Part 11 ESL リスニング	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50 語程度の英文 E メールが作成できる。また自分に届いた E メールに適切な返事が作成できる。 。サバ、イバ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 。センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2
		6週	Frozen Part 11 Unreal! Chapter 4	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
		7週	Frozen Part 12 Unreal! Chapter 5	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
		8週	Frozen Part 12 Unreal Chapter 6	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
4thQ		9週	Frozen Part 13 ESL リスニング	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50 語程度の英文 E メールが作成できる。また自分に届いた E メールに適切な返事が作成できる。 。サバ、イバ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 。センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2
		10週	Frozen Part 13 Unreal! Chapter 7	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
		11週	Frozen Part 14 TOEIC リーディング、リスニング	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50 語程度の英文 E メールが作成できる。また自分に届いた E メールに適切な返事が作成できる。 。サバ、イバ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 。センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2
		12週	Frozen Part 14 Unreal! Chapter 8	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
		13週	Frozen Part 15 Unreal! Chapter 9	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。B1:1,2 B2:1,2
		14週	Frozen Part 13 ESL リスニング	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50 語程度の英文 E メールが作成できる。また自分に届いた E メールに適切な返事が作成できる。 。サバ、イバ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 。センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2

		15週	Frozen Part 14 TOEIC リーディング、リスニング	10 分程度の長さのナチュラルスピードの音声英語を日本語を解することなく理解できる。 15 分程度の物語を 30 分程度で読み、日本語を解することなく理解できる。 30-50 語程度の英文 E メールが作成できる。また自分に届いた E メールに適切な返事が作成できる。 サバ、イハ、ルインク、リッシュ程度の英語によるコミュニケーション能力を身につける。 センテンスレベルで、自分の言いたいことを英語で発信できる。B1:1,2 B2:1,2
		16週	期末試験	期末試験

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	75	0	0	0	0	25	100
基礎的能力	75	0	0	0	0	25	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0

香川高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	文学特論		
科目基礎情報							
科目番号	0009		科目区分	教養 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報通信工学専攻 (一般教育科)		対象学年	専2			
開設期	前期		週時間数	前期:2			
教科書/教材	適宜プリントを配布する。						
担当教員	森 あかね						
到達目標							
1、日本語による表現力、討論力の向上を目指す。 2、種々の文学やその理論、また日本文学作品に触れ、創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を学ぶ。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	日本語による表現力、討論力を身に着け、使いこなす。	日本語による表現力、討論力を身に着ける。	日本語による表現力、討論力が身に着いていない。				
評価項目2	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解し、応用できる。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解する。	創造的な発想力や思考の柔軟性を養い、視点の取り方の方法を理解できない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	日本文学の原点ともいえる作品である『古事記』『源氏物語』(古代日本文学)の読解を中心とする。						
授業の進め方・方法	講義と演習(論述)を行う。						
注意点	文化への理解や、他者とのコミュニケーションの達成に重点をおいて授業を進める。						
授業計画							
	週	授業内容	週ごとの到達目標				
前期	1stQ	1週	ガイダンス 古事記の成立—古事記と日本書紀—	文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 古事記についての基礎的知識を学ぶ。A1:3			
		2週	日本神話(古事記上巻)	様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか、問題点は何かを考える。B1:1-3			
		3週	日本神話(古事記上巻)	様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか、問題点は何かを考える。B1:1-3			
		4週	日本神話(古事記上巻)	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		5週	垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		6週	倭建命と弟橘比売命・美夜受比売	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		7週	仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王	様々な説話の中で問題点は何かを考える。B1:1-3			
		8週	平安文学を「読む」① 『源氏物語』の背景・概要	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
	2ndQ	9週	平安文学を「読む」② 『源氏物語』の構成・光源氏の物語	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		10週	平安文学を「読む」③ 『源氏物語』の結婚・紫の上の物語	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		11週	平安文学を「読む」④ 『源氏物語』の物の怪	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		12週	平安文学を「読む」⑤ 『源氏物語』の受容	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		13週	平安文学を「読む」⑥ 『枕草子』の背景・概要	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		14週	平安文学を「読む」⑦ 『枕草子』の人物たち	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		15週	内容のまとめ・振り返り	日本古代文学についての基礎的知識を学ぶ。A1:3 人間と文化について考える。B1:1-3			
		16週	期末試験	これまでの内容を説明できる。			
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	3		
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	20	0	0	0	20	100
基礎的能力	60	20	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0